

第31回 寒河江市民柔道大会
(寒河江市長杯争奪)

第26回 寒河江市少年少女柔道大会



日	時	平成22年3月7日(日)午前9時30分開会
会	場	寒河江市市民体育館 柔道場
主	催	寒河江市教育委員会 寒河江市体育協会
主	管	寒河江市柔道連盟
後	援	山形新聞・山形放送 寒河江臥龍ライオンズクラブ 寒河江西村山地区柔道連盟

柔道ルネッサンス

- 1 あいさつは大きな声で元気よく「こんにちは」からはじめよう！
- 2 ポイ捨ては自分の心も捨ててるよ。ゴミはちゃんと捨てて帰ろうね。
- 3 友達との出会いは一生の宝物だよ。友達をいつまでも大切にしよう！
- 4 困っている人を見たら勇気を出して手を差し伸べよう！
- 5 VIVA! JUDO 世界中に広げよう！

柔道ルネッサンスとは

現在の柔道は国際化、競技化、スポーツ化が進み競技成績や勝敗が注目されていますが、21世紀を迎えた今こそ嘉納師範が提唱された柔道の原点に立ち返り、人間教育を重視した事業を進めようとする講道館・全柔連の合同プロジェクトです。

趣旨

21世紀を迎え、柔道の競技スポーツ化がより進行し、益々その国際的広がりを見せています。先のミュンヘンに於ける世界柔道選手権大会では、アフリカ大陸のチュニジアが、中近東のイランが、それぞれ初の金メダルを獲得しました。我が国発祥の柔道は、国際的スポーツとしてその地歩を固め、もはや、ある特定の国々のみが高い競技力を誇るという時代は過去のものとなりつつあります。柔道がこのように普及してきた理由は、競技としての魅力だけでなく、創始者嘉納治五郎師範の位置づけられた柔道修行の究極の目的である「己の完成」「世の補益」という教育面が、世界の人々に受け入れられたことに拠るものと思われまます。師範は競技としての柔道を積極的に奨励する一方、人間の道としての理想を掲げ、修行を通してその理想の実現を図れ、と生涯を懸けて説かれました。講道館・全日本柔道連盟は、競技としての柔道の発展に努力を傾けることは勿論、ここに改めて師範の理想に思いを致し、ややもすると勝ち負けのみに拘泥しがちな昨今の柔道の在り方を憂慮し、'師範の理想とした人間教育'を目指して、合同プロジェクト「柔道ルネッサンス」を立ち上げます。その主目的は、組織的な人づくり・ボランティア活動の実施であり、本活動を通して、柔道のより総合的普及発展を図ろうとするものです。

大 会 次 第

- 1 開会の挨拶 寒河江市柔道連盟副会長 佐藤 雅 寛
優勝杯返還
表 彰
- 2 会長挨拶 寒河江市柔道連盟会長 安孫子 正 芳
- 3 ご来賓挨拶 寒河江市長 佐藤 洋 樹 様
ご来賓紹介
- 4 審判上の注意 審判長 遠 藤 重 男
- 5 選手宣誓
- 6 柔道ルネッサンス唱和 陵南中学校柔道部主将 竹田 琢選手
- 7 形披露 (講道館柔の形) 取 板 花 彩 4段
受 奥 山 勝 弘 6段
- 8 試 合
 - 1) 一般団体戦の部
 - 2) 小学生の部
 - 3) 中学生の部 (表彰は部毎に行います)
- 9 講 評 寒河江西村山地区柔道連盟理事長 阿 部 俊 司
- 10 閉会の挨拶 寒河江市柔道連盟副会長 菊 地 吉 照

大 会 役 員

大会会長	寒河江市柔道連盟会長	安孫子正芳
大会副会長	寒河江市教育委員会教育長	荒木利見
	寒河江市体育協会会長	井田辰男
	寒河江市柔道連盟副会長	菊地辰照
	寒河江市柔道連盟副会長	佐藤吉寛
	寒河江市柔道連盟副会長	佐藤敏樹
顧問	寒河江市長	佐藤洋幸
	山形県議会議員	小野博作
	山形県議会議員	小津士春
	寒河江警察署長	矢口敏
	山形新聞寒河江支社長	青塚春晃
	寒河江臥龍ライオンズクラブ会長	芳賀秀俊
	寒河江西村山地区柔道連盟会長	高梨昭司
	寒河江市柔道連盟顧問	長ヶ部孔喜
	寒河江市柔道連盟顧問	森岡喜美
参与	朝日町柔道連盟会長	長岡俊昭
	河北町柔道連盟会長	高梨地勝
	大江町柔道連盟会長	高菊
競技委員長	寒河江市柔道連盟理事長	阿部俊司
競技副委員長	寒河江市柔道連盟副理事長	奥山勝弘
競技委員	森岡喜輝 軽部秀和	板花彩
総務委員長	寒河江市柔道連盟事務局長	渡辺政弘
総務副委員長	寒河江市柔道連盟副理事長	佐藤功一
総務委員	住吉久雄 縄野浩	角田喜男
	佐藤功二 國井巧	高橋悠太
	小川知美 黒田華代	
	陵武会柔道スポーツ少年団保護者会	
審判長		遠奥藤重男
審判員	軽部利章 沖奥津山 泰勝 治弘	奥阿山 重治 山部 男朗
	船田信行 神保保勝 弘伸	藤部木 俊儀 司明
	工藤勝美 佐藤裕二 工藤一 仁	田中裕二 藤裕二 勝道
	黒田知明 宇阿 勝道	田田和 啓博
	竹田和博	
救護係	長ヶ部孔司 奥山治 朗啓	佐藤敏一
	遠藤重男	高橋淳

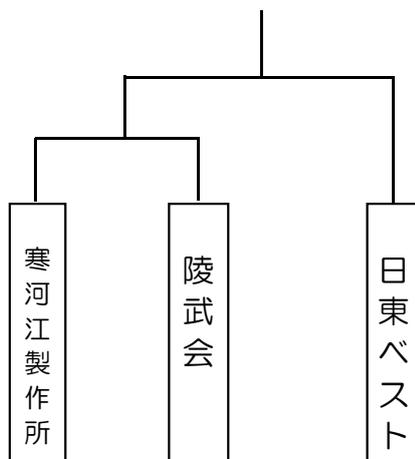
第31回 寒河江市民柔道大会(寒河江市長杯争奪)

一般団体戦の部

日東ベスト(株) 柔道部				
監督 宮崎慎一				
選手	氏名	身長	体重	備考
大將	芳賀 友一	165	60	
副將	鈴木 一	168	60	
中堅	神保 俊広	173	70	
次鋒	太田 恭兵	175	70	
先鋒	伊藤 亮人	180	75	
補欠	石山 剛	170	65	
補欠	鈴木 良則	160	60	

陵武会チーム				
監督 武田 新一				
選手	氏名	身長	体重	備考
大將	遠藤 丈騎	175	92	
副將	松田 武彦	170	60	
中堅	高橋 悠太	176	109	
次鋒	後藤 和也	175	80	
先鋒	沖津 竜太	167	66	
補欠				
補欠				

寒河江製作所				
監督 阿部俊司				
選手	氏名	身長	体重	備考
大將	竹田 和博	165	80	
副將	軽部秀和	178	89	
中堅	国井 巧	167	68	
次鋒	瀬尾 敬	178	140	
先鋒	永山 純一	168	62	
補欠				
補欠				



第26回 寒河江市少年少女柔道大会

順序	紅			試合結果			白		
	所 属	学年	氏 名				氏 名	学年	所 属
1	中山柔道スポ	1	橋本 賢弥		—		宇井 大翔	1	陵武会
2	中山柔道スポ	1	多田 修登		—		柏倉 茉莉	1	陵武会
3	中山柔道スポ	4	橋間 俊宣		—		仁藤 望	4	陵武会
4	中山柔道スポ	4	橋本 悠磨		—		荒木 陸	4	陵武会
5	中山柔道スポ	4	高橋 稜平		—		柏倉 魁和	6	陵武会
6	中山柔道スポ	4	清野 大地		—		太田 篤志	5	陵武会
7	中山柔道スポ	4	毛利 健人		—		柏倉 魁和	6	陵武会
8	中山柔道スポ	4	佐竹 風香		—		太田 篤志	5	陵武会
9	中山柔道スポ	4	鈴木 琴那		—		木村 竜斗	3	陵武会
10	陵武会	2	船田 剛史		—		小林 颯河	2	陵武会
11	中山柔道スポ	1	多田 修登		—		佐藤 孔音	年長	陵武会
12	陵武会	年長	荒木 麻那		—		佐藤 孔音	年長	陵武会
13	陵武会	5	宇井 裕翔		—		仁藤 翼	5	陵武会
14	陵武会	6	鈴木 瑞樹		—		木村 拓斗	6	陵武会
15	陵武会	6	佐藤 澄霞		—		武田 桃李	6	陵武会
16	陵武会	6	大沼 将太		—		田代 琴見	6	陵武会

第31回寒河江市民柔道大会 中学生の部

1年生男子団体戦の部

- 1 陵南A－合同
- 2 陵東－陵南B
- 3 陵東－合同

- 4 陵南A－陵南B
- 5 合同－陵南B
- 6 陵南A－陵東

陵南中学校A				
監督		高林 浩		
選手	氏名	身長	体重	備考
大将	日下部弘太	155	77	
副将	渡辺大貴	167	73	
中堅	沖津竜馬	155	63	
次鋒	斎藤秀人	153	58	
先鋒	冨樫 旺	158	52	
補欠				
補欠				

河北・大江・朝日中学校合同				
監督		長岡・奥津・宇佐美		
選手	氏名	身長	体重	備考
大将	庄司一茂	170	99	大江
副将	藤野祐輔	164	72	河北
中堅	阿部優樹	152	60	河北
次鋒	堀 洋平	155	52	朝日
先鋒	押野祐太郎	153	51	河北
補欠				
補欠				

陵東中学校				
監督		阿部富士子		
選手	氏名	身長	体重	備考
大将	日塔竜太	158	67	
副将	和田拓巳	166	61	
中堅	高橋一旗	158	49	
次鋒	牧野貴大	159	47	
先鋒	向山健児	159	46	
補欠	日塔勇宏	154	68	
補欠				

陵南中学校B				
監督		真木敬哲		
選手	氏名	身長	体重	備考
大将	高橋 輝	163	70	
副将	山田竜嗣	164	69	
中堅	本間大智	158	54	
次鋒	前田 匠	161	52	
先鋒	工藤光貴	148	45	
補欠				
補欠				

中学1年生男子団体戦リーグ表

	陵東	陵南A	合同	陵南B	勝	負	分	順位
陵東	/							
陵南A		/						
河北・大江・朝日			/					
陵南B				/				

第31回寒河江市民柔道大会 中学生の部

1・2年生個人勝ち抜き戦

《男子》

- 1 小池 拓郎 陵南 —
- 2 村山 幸路 朝日 —
- 3 渡辺 瑛弘 大江 —
- 4 庄司 元気 河北 —
- 5 沖津 智 陵南 —
- 6 清野 翔平 大江 —
- 7 渡邊 萌生 河北 —
- 8 竹内沙生礎 陵南 —
- 9 公平 雄登 大江 —
- 10 向田 昌樹 河北 —
- 11 佐竹 正人 朝日 —
- 12 伊藤 直人 大江 —
- 13 鈴木 俊兵 陵南 —
- 14 黒坂 龍馬 河北 —
- 15 酒井 政道 大江 —
- 16 高橋 茂之 河北 —
- 17 竹田 琢 陵南 —
- 18 高取 健太 大江 —

《女子》

- 1 最上穂乃香 陵南 —
- 2 佐藤 実花 河北 —
- 3 松本 優子 陵南 —
- 4 志籐かりん 陵南 —
- 5 伊藤 光希 大江 —
- 6 渡邊 安奈 陵南 —
- 7 山崎 茉優 陵南 —
- 8 鈴木 淳美 陵南 —
- 9 海野 美里 朝日 —

第31回 寒河江市長杯争奪市民柔道大会
第26回 寒河江市少年少女柔道大会 開催要項

- 1、 主 催 寒河江市教育委員会 寒河江市体育協会
- 2、 主 管 寒河江市柔道連盟
- 3、 後 援 寒河江西村山地区柔道連盟
寒河江臥龍ライオンズクラブ
山形新聞・山形放送
- 4、 日 時 平成22年3月7日(日) 午前9時審判監督会議
午前9時30分開会式
- 5、 会 場 寒河江市市民体育館 柔道場
- 6、 編成資格 ◎一般団体 監督1名、選手7名(補欠2名)
(寒河江市内の企業又は団体に所属する者)
◎中学1年男子団体 監督1名、選手7名(うち補欠2名)
◎中学生男女勝ち抜き戦 監督1名、選手人数制限無
(寒河江西村山管内の中学生)
◎少年少女柔道大会 監督1名、選手人数制限無
(小学生以下で寒河江市内の柔道スポーツ少年団に所属する者、又は
寒河江市柔道連盟から招待された者)
- 7、 競技規則 講道館柔道試合審判規定(小中学生は少年規定)による
- 8、 競技方法
 - (1) 団体戦(一般及び中学1年男)はリーグ戦又は、トーナメント戦を実施する。中学生は中体連ルールで行う。中学生男女勝ち抜き戦は連続3人抜きまでとする。
 - (2) 団体試合は1本数の多い順序で順位を決める。同率の場合は代表決定戦を実施する
 - (3) 試合時間は3分(小学生は2分)とし、延長戦は実施しない
- 9、 参加申込 2月26日まで、下記に申し込む
寒河江市柔道連盟事務局長 渡辺政弘(携帯 090-2021-9667)
〒991-0021 寒河江市中央2-9-28 TEL 86-5520 FAX 86-5521
- 10、 その他 大会当日午前9時より監督会議を行います
スポーツ傷害保険は、大会事務局で加入します

必 勝 !

第31回 市長杯争奪寒河江市民柔道大会

第26回 寒河江市少年少女紅白柔道大会

選手諸君の健闘を祈る！

日東ベスト株式会社	代表取締役	内田 淳
株式会社ホテルシンフォニー	代表取締役	佐藤悌次郎
株式会社森岡銃砲火薬店	代表取締役	森岡 喜寛
ドコモショップ寒河江店	オーナー	後藤 健治
軽部さくらんぼ園	代表	軽部 賢一
おさかべ接骨院	院長	長ヶ部孔司
ほねつぎ名倉堂	院長	佐藤 敏
そば工房 お山の大将	店主	鈴木 儀明
奥山整骨院	院長	奥山 治朗
和田接骨院	院長	和田 啓
遠藤接骨院	院長	遠藤 重男
高橋接骨院	院長	高橋 淳一
山形整染株式会社	代表取締役	佐藤 功一
東邦ボデー株式会社	代表取締役	森岡 喜寛
菊地農園	代表	菊地 吉照
サガ工納豆	代表	佐藤 雅寛
株式会社寒河江製作所	代表取締役	阿部 俊司
株式会社角田商店	代表取締役	角田 裕一
株式会社ヒラシオ	代表取締役	佐藤 功一
株式会社プラザシンフォニー	代表取締役	佐藤 俊司
寒河江コンクリート株式会社	代表取締役	佐藤 功一
株式会社住吉屋食品	代表取締役社長	住吉 久雄
なわの商事有限会社	代表取締役	縄野 浩
そば三昧 臥龍亭	店主	橋間 祐一
株式会社寒河江測量設計事務所	代表取締役	安孫子正芳
有限会社中央自動車	代表取締役	菊地 正七
花ei	代表	井上 精司
ペペロンチーニ	代表	武田 稔
株式会社丸の内運送	代表取締役	小林 茂美
佐竹商事株式会社	代表取締役	佐竹 及彌
寒河江ガス株式会社	代表取締役	佐藤 功一
佐藤歯科医院	院長	佐藤 功二
株式会社エム・サンテック	代表取締役	前山 信夫
國井建設株式会社	代表取締役社長	國井 仁
株式会社寒河江自動車学校	代表取締役社長	安孫子正芳